



PRESTIGE OF SHIN-KOMONJI HOSPITAL

【第6回】社会医療法人財団 池友会特別顧問理事 カマチグループ会長 蒲池 真澄

新春スペシャル!『救急救命に懸ける想い』

新小文字病院基本理念 「手には技術 頭には知識 患者様には愛を」

PRESTIGE

OF SHIN-KOMONJI HOSPITAL

【第6回】 社会医療法人財団 池友会特別顧問理事 カマチグループ会長 蒲池 真澄



進化人、蒲池 真澄。

いつも医療の最前線を疾走しているように見受けられますが

— 24時間365日体制のER救急センターは十分に機能しています。

— 高齢者の介護費が10兆円かかっています。国は医療費抑制に力を

発生した患者様でも3ヶ月から半年リハビリを受けることで約8割

— 下関カマチ病院を開院したときから「厚生省（当時）の政策を10年先取りして動かねば」と考えてきました。当時、救急対応していたのは当院と久留米の聖マリア病院くらいで、普通に治療をすれば助かる患者様が手遅れで亡くなっていました。国内で事故に遭えば、ベトナム戦争の戦場よりも死亡率が高かったのです。小倉に小文字病院を開院し、他の病院が受け付けない患者様を、当院の技術と医学知識で治療し、全体をレベルアップさせてきました。福岡、北九州の医療現場から「トライ回し」を無くしたのです。

救急はスピードが勝負です。地上を救急車で時間をかけるよりヘリで拠点病院に搬送し、ICUで治療を受けることで救命率は上がります。ドクターや看護師、パイロットや整備士が常駐し、救急に備えています。年間に1億7千万円の費用が必要ですが、グループで多くの病院を運営していますので、そのくらいは支出は可能です。たとえば対馬から福岡まで30分間の飛行で50万円の経費がかかりますが、当グループに入院すれば患者様の負担はありません。

注いでおり、10年先を読んで対応できない医療機関は今後、脱落していくでしょう。そこで、この先、10年で首都圏に10～20の回復期施設を展開し、そこでの地域医療に尽くしたいと考えます。

— 下関で救命医療に励んでいたとき、若いセラピストが就職してきました。当時は早期のリハビリはいけないとされていました。しかし、彼が手術後の患者様にリハビリを施すと、何もしない患者様と子後が違っていました。あきらめていた患者様もその様子を見て、生きる希望が湧き、リハビリに向かうようになったのです。しかし、そのころは理学療法士（PT）や作業療法士（OT）の絶対数が少なく雇用するにも苦労しました。

ドクターヘリコプター「ホワイトバード」も活躍していますね

— 市民の健康や生活改善に熱心な樋渡市長さんと一緒に、病院のお手伝いをさせていただきました。市民の皆さまにも喜ばれているようです。現在、新しい病院を建設中で2011年には竣工します。急性期や回復期と合わせて135床の規模になる予定です。

— 急性期病院の医師は患者様の生命を救うことに全力を傾けます。一方、患者様からすれば命が救われた後は、健康だったころの「日常生活活動（ADL）」の回復を考えます。歩行、食事、衣服の着脱や排泄、入浴などの動作です。救命がADL回復のスタートで、患者様が救急外来に入院され診断がついた時点からリハビリが始まります。後遺症が

— 病院の運営はオーケストラの演奏によくたとえられます。ヴァイオリンやフルートなど実に32種類もの楽器が指揮者のタクトの元で最高の演奏を聴かせます。病院も医師だけでなく看護師や薬剤師、技師、訓練士、事務室、厨房、清掃など全職種が責任を果たしてこそ全体のハーモニーが生まれ、最高の医療現場となります。私は今後も「手には技術、頭には知識、患者様には愛を。」をテーマに命を懸けて進みます。

— 誰もが高齢化して行きます。将来は医療費のほとんどが老人医療に占められることは明白です。日本の年間医療費は約35兆円で、ほか

— 首都圏に5つの病院があり、うち3つはリハビリテーション病院です。誰かが高齢化して行きます。将来は医療費のほとんどが老人医療に占められることは明白です。日本の年間医療費は約35兆円で、ほか

— 小倉リハビリテーション学院が隣接しているように4つのリハビリ学院はグループ病院の近くにあり、学生は1年生の時から医療現場で実習し、患者様の病態を知り、自分の将来の仕事の重要性を肌で実感できます。同時に使命感も生まれるでしょう。今後は首都圏でも池友会イズムを発揮ですか

蒲池 真澄 (かまちますみ)

1940年4月14日、福岡県八女郡黒木町生まれ。蒲池家は江戸中期から医師で会長が9代目。九州大学医学部卒。虎ノ門病院、九州大学大学院医学研究科、下関市立中央病院、福岡大学医学部を経て1974年、下関市で救急指定の下関カマチ病院を開院し独立、1981年北九州市小倉北区に小文字病院、1987年福岡和白病院を開院し院長に。2003年からは会長に就任。



カマチグループ関連病院

- ① a.福岡和白病院
b.福岡市東区和白丘2-2-75
c.317床
d.急性期

セラピスト総数 59→54名
(PT 32名)
(OT 18名)
(ST 4名)



- ⑦ a.下関リハビリテーション病院
b.山口県下関市今浦町9-6
c.165床
d.回復期

セラピスト総数 112名
(PT 55名)
(OT 46名)
(ST 11名)



- ② a.新小文字病院
b.北九州市門司区大里新町2-5
c.229床
d.急性期

セラピスト総数 73→71名
(PT 34名)
(OT 30名)
(ST 7名)



- ③ a.新行橋病院
b.行橋市道場寺1411
c.246床
d.急性期

セラピスト総数 69→67名
(PT 36名)
(PT 27名)
(ST 4名)



- ④ a.福岡新水巻病院
b.遠賀郡水巻町立屋敷1-2-1
c.212床
d.急性期

セラピスト総数 58→54名
(PT 24名)
(OT 25名)
(ST 5名)



- ⑤ a.新武雄病院
b.佐賀県武雄市武雄町大字富岡11083
c.135床
d.急性期
+回復期

セラピスト総数 43→41名
(PT 23名)
(OT 15名)
(ST 3名)



- ⑥ a.香椎丘リハビリテーション病院
b.福岡市東区下原2-24-36
c.120床
d.回復期

セラピスト総数 82→79名
(PT 36名)
(OT 34名)
(ST 9名)



- ⑧ a.所沢明生病院
b.埼玉県所沢市山口5095番地
c.42床
d.急性期

セラピスト総数 12名
(PT 7名)
(OT 4名)
(ST 1名)



- ⑨ a.明生リハビリテーション病院
b.埼玉県所沢市東狭山ヶ丘4-2681-2
c.111床
d.回復期

セラピスト総数 75→74名
(PT 42名)
(OT 23名)
(ST 9名)



- ⑪ a.みどり野リハビリテーション病院
b.神奈川県大和市中央林間2-6-17
c.115床
d.回復期

セラピスト総数 48→56名
(PT 30名)
(OT 22名)
(ST 4名)



- ⑩ a.新上三川病院
b.栃木県河内郡上三川町上三川2360
c.161→209床
d.急性期
+回復期

セラピスト総数 80→91名
(PT 50名)
(OT 36名)
(ST 5名)



- ⑫ a.八千代リハビリテーション病院
b.千葉県八千代市米本1808
c.83床
d.回復期

セラピスト総数 61→60名
(PT 27名)
(OT 23名)
(ST 10名)



【カマチグループ関連病院】

- ①福岡和白病院
- ②新小文字病院
- ③新行橋病院
- ④福岡新水巻病院
- ⑤新武雄病院
- ⑥香椎丘リハビリテーション病院
- ⑦下関リハビリテーション病院
- ⑧所沢明生病院
- ⑨明生リハビリテーション病院
- ⑩新上三川病院
- ⑪みどり野リハビリテーション病院
- ⑫八千代リハビリテーション病院

【学校法人 福岡保健学院】(理事長)

- 福岡看護専門学校
- 小倉リハビリテーション学院
- 下関看護リハビリテーション学院
- 福岡和白リハビリテーション学院
- 福岡看護専門学校水巻校
- 八千代リハビリテーション学院

総ベッド数:1984床
セラピスト合計 764名
(PT合計 394→396名)
(OT合計 306→303名)
(ST合計 72名)

(平成22年10月1日時点)
※平成22年10月18日作成

- a. 病院名
- b. 住所
- c. 病床数
- d. 病床区分

タバコの害と 禁煙について

新小文字病院 呼吸器外科部長
宗 哲哉



喫煙は先進諸国にあつては早期死亡の第一の原因であり、かつ予防しうる単一で最大の疾病といわれています。みなさん御存知の通り、タバコは数多くの発癌物質や有害物質を含み、癌や動脈硬化性疾患、呼吸器疾患など、様々な疾患への悪影響が判明しており、「百害あつて一利無し」と言われております。タバコの依存は主にニコチン依存です。ここではニコチンの有害性、タバコによる発癌状況、禁煙治療についてお話しいたします。

まず、ニコチンの有害性について説明いたします。タバコ煙は粒子相とガス相に大別されますが、ニコチンは両方に含まれており、「毒物及び劇物取締法」の対象毒物です。気道刺激作用、血管収縮作用、依存形成作用、中枢神経作用等を有しています。また血圧上昇、胃運動抑制作用等も見られ、最強の発癌物質を生成します。ニコチンは脳の視床視床下部・大脳辺縁系にニコチン受容体を形成し、ニ

コチンと受容体が結合すると快楽が得られることとなります。ニコチン血中濃度のピークは2〜3日であり、ニコチン血中濃度が低下すると、イライラしたり、落ち着かず集中できなかつたり、頭痛や倦怠感・眠気といった離脱症状（禁断症状）に悩まされることとなります。逆に言いますと、禁煙して2〜3日目を乗り切ると禁煙の可能性が高くなります。もちろんタバコの中にはニコチン以外にもタールや一酸化炭素(CO)等、発癌物質や有害物質をたくさん含んでいます。つまり、タバコを吸うことは有害物質を体の奥に吸い込んでいることとなります。

次にタバコによる発癌状況についてお話しいたします。癌患者数の約30%がタバコによる影響を受けているといわれております。わが国では癌による死亡者数は年間約32万人で、その中で肺癌は最も多く6万人を超えています（厚生省人口動態統計2007年度）。

癌による死因で肺癌は男性で第1位、女性で第3位です。非喫煙者と比べ喫煙者は肺癌で4.5倍、喉頭癌ではなんと32倍もの発生リスクがあります。しかも肺癌はタバコを吸う本数に依存して発生リスクが上がります。では現在、タバコを吸っている方はもうダメなのかというと、そうではありません。例えば4年禁煙できたら4.5倍の肺癌発生リスクが2倍に低下しますし、10年以上禁煙できたら1.4倍にまで低下します。また禁煙開始が若ければ若いほど肺癌発生リスクが低下することが判っております。さらに禁煙することは自分の健康だけではなく、周囲の家族や同僚が間接喫煙による健康被害を受ける機会を減少させることにもなります。

最後に禁煙治療についてお話しいたします。従来のニコチン代替療法（ニコチンパッチ・ニコチンガム・成功率約30%）に加え、最近では新規禁煙療法（非ニコチン製剤・成功率約60%）も開発され、患者様の状態によっては保険診療として認められています。当院では禁煙外来を行っておりますが、御希望がございましたら御自宅近くの禁煙外来を行っている医療機関を紹介いたします。その他、御不明な点や御相談がありましたら、当院呼吸器外科まで御連絡下さい。本コラムが一人でも多くの方の目に留まり、禁煙に繋がることを希望しております。

韓国(釜山)チョウン病院グループ

を訪問しました!

アニョハセヨ!

去る9月28日から10月1日、韓国釜山市のチョウン病院グループを訪問する機会を頂きました。チョウン病院グループは漢方、女性専門、美容形成、回復期、急性期等の各特色を持った6つの病院から成り立っています。その内のいくつかの病院を見学させて頂きましたが、どの病院にも共通して『清潔!』の印象を強く受けました。(チョウン病院グループの病院理念は『親切・清潔・節約』だそうです。)この清潔感、患者様だけでなく働くスタッフにとっても、とても気持ちの良いものだと感じました。そして、女性スタッフの肌がとてもキレイだった事も印象に残った事のひとつです。(きっとキムチ効果なのだろうと勝手に予測しています。)

また、病院見学後は韓国料理でおもてなしを受け、韓国の食や文化にも触れることが出来ました。韓国料理好きな私には、とても美味しい体験となりました。**マシッリヨ!**

今回、海外の病院を研修するというとても貴重な機会を頂き、本当にありがとうございました。これからもより一層の『手には技術・頭には知識・患者様には愛を』の精神で頑張ります!

医事課 生野霧香



大男四人 完全フリー 大阪旅 3日間

リハビリテーション科 堤 裕太郎



平成22年10月14日〜16日にかけて「大阪フリー3日間」に行ってきました。往復の新幹線と宿泊施設のみが決まっておあり、その他は完全にフリーのプランで同期男4人で楽しめました。

初日は新幹線の中から飲み始め、大阪についてお好み焼き屋でさらに飲みました。通天閣ではヒリケン様の足の裏をスリスリ。これで来年も良いこと尽くしでしょう!!



方からは吉本興業の若手芸人のライブを見に行きました。さすがお笑いの街、とても面白かったです。夜は居酒屋で飲み、ホテルに戻ってまたドンチャンしました。

2日目は夢の世界USJに行きました。男4人中2人が絶叫系NGという腰抜けチームでしたが、かわいらしいアトラクションも多く非常に楽しめました。ですが、バックトゥーザフューチャーで酔ってしまいテンションガタ落ちでした。次回からは最後に乗ろうと思います。夜は大阪で働いているリハビリ学校時代の同期と合流し、居酒屋で語りました。他病院で働いている彼と話すことで、自分自身もまた気を引き締めなおし頑張ろうと思いました。

3日目はたこ焼きとビールを片手にアメリカ村を散策しました。酒にも酔い、アトラクションにも酔った3日間でしたが、同期で普段しないような熱い話もでき、良い思い出となりました。



札幌

+旭山動物園

11月7日から2泊3日で、北海道に院内旅行に行きました。11月の北海道は寒かったですが、海鮮物やラーメンなど食べ物がおいしく、人も温かくて、寒さを忘れるくらい楽しむことができました。北海道は広くて、まだまだ観光したいところがたくさんあるので、また行きたいと思います。今回はこの様な機会を与えて頂きありがとうございました。

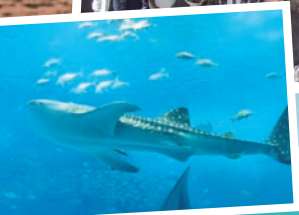
ICU 志賀 裕美子
藤岡 奈美子



おきなわ
しぽーん



めんそーれ 沖縄



2010年9月26日から9月28日まで沖縄に行ってきました。同期4人で初めての旅行。ほとんどが沖縄初体験であり、オリジナルの行程表を作成するなど出発前からワクワクでした。初日は、琉球村・DFS・国際通りを観光し、昼はソーキそば、夜はゴーヤチャンプルなどの沖縄料理を堪能しました。2日目は今回の旅行のメインイベントでもある、顔が濡れないヘルメットをかぶっての海中散歩を体験しました。遠くまで透き通った海、目の前を泳ぐ魚たちに感動でした。魚たちへ餌を与える体験もさせてもらい、魚に噛まれるという思い出もできました。地上へ戻った私たちは海沿いのルート58に悠々と車を走らせ、青い空・青い海・心地よい風・美しい夕日:と沖縄の自然を感じ、感動続きでした。沖縄の海に魅せられた私たちは、最終日も海で遊ぶことに。そして最後は、シーサーの色づけ体験をし、それぞれ真剣なまなざしで個性的なシーサーを完成させました。天候にも恵まれ、朝から夜遅くまで沖縄を満喫したハイテンションの3日間。あつという間でしたが、時間を気にすることもなくのんびりとしたひとときに心身ともにリフレッシュすることができました。

医療連携室 田中麻衣

祝! 第1回新小文字健康フェスタ2010



新小文字病院 総務課の前田です。
 この紙面をお借りして11月14日に開催されました新小文字フェスタ2010のご報告をさせて頂きたいと思えます。開催前日までは曇天且つ強風と、とても心配な天候でした。しかし、当日は晴天に恵まれました。私達も何か持っているのかもしれませんが、。気になる来場者数ですが、正確な数まではわかりませんが推定2,500名です!
 多数のご来場、誠にありがとうございました。
 新小文字病院のスタッフやお世話になっている業者の皆さまが出席した健康に関するテナントブースや、もはやプロの領域に達していた(私も食べたかった)自治会の皆さまの出演:老若男女皆さまが楽しめたバラエティに富んだステージプログラムなど:どれも取っても素晴らしいです。
 個人的には当院リハビリスタッフを中心に集まった有志がフェスタの締めとして踊った「ソーラン節」に感動しました。準備期間が短く、一時は開催が危ぶまれたこともありましたが、それも今はいい思い出です。当然反省する面も多々ございます。今年の経験を活かし来年の新小文字フェスタ2011につなげたいと思えます。



新小文字病院

←小倉 199 門司港→
 ヤマダ電機
 JR 門司駅
 小森江駅→
 門司郵便局
 門司港→
 トライアル ウェスト
 ナフコ セブンイレブン 福岡銀行
 マルショク
 ハローディ
 北九州都市高速 大里トンネル 大里ランプ
 富野ランプ

※杜ノ木一丁目バス停留所から徒歩 1 分

駐車場のご案内
 ご来院の際は400台収容可能な駐車場をご利用ください。
 ●外来患者 手術付添お見舞い(家族 親戚)
 4時間まで100円以降1時間毎に200円
 ●業者お見舞い(一般)
 1時間まで100円以降1時間毎に200円

診療科目のご案内

内科・循環器内科・消化器内科・呼吸器内科・外科
 呼吸器外科・整形外科・リウマチ科・形成外科・皮膚科
 麻酔科・泌尿器科・放射線科・リハビリテーション科
 脳神経外科・脊髄脊椎外科・救急科・病理診断科

24時間・365日救急医療を提供します

治療センター

ER・外傷センター
 脊髄脊椎治療センター
 脳神経センター
 ハートセンター
 呼吸器センター

外来診療時間

午前 9:00~11:30
 午後 2:00~5:00
 日曜・祝日は休診

社会医療法人財団 池友会 新小文字病院

〒800-0057 北九州市門司区大里新町2-5
 TEL 093-391-1001 FAX 093-391-7001
 E-mail : info@shinkomonji-hp.jp
 http://www.shinkomonji-hp.jp



◎基本方針

高度医療

学問的に、技術的に高い水準の医療を提供します。
 そのために必要な施設・設備の整備拡充に努めます。

総合医療

患者様と医療情報を共有し、急性期治療から、早期リハビリ、在宅医療まで一環した、患者様のニーズに沿った安全で安心できるチーム医療を提供します。

地域医療

地域の医療・福祉施設と密接な連携を図り、いつでも誰でも安心して利用できる、救急医療に重点を置いた地域医療の中核病院を目指します。

当院は、館内禁煙とさせていただきます。喫煙者ご自身の健康のためにも、受動喫煙の害を防ぐためにも、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。